



日本おいしい



小説大賞

小説家にとって腕の見せ所とも言われている「食」の描写に秀でたフィクションの書き手の発掘を目的として、創設された日本の文学賞

主催：小学館

協賛：キッコーマン株式会社 神姫バス株式会社 日本 味の宿

選考委員：山本 一力（作家） 柏井 壽（作家）

小山 薫堂（放送作家・脚本家）

受賞作

第一回『七度笑えば、恋の味』 古矢永 塔子

第二回『私のカレーを食べてください』 幸村 しゅう

第三回『百年厨房』 村崎 なぎこ